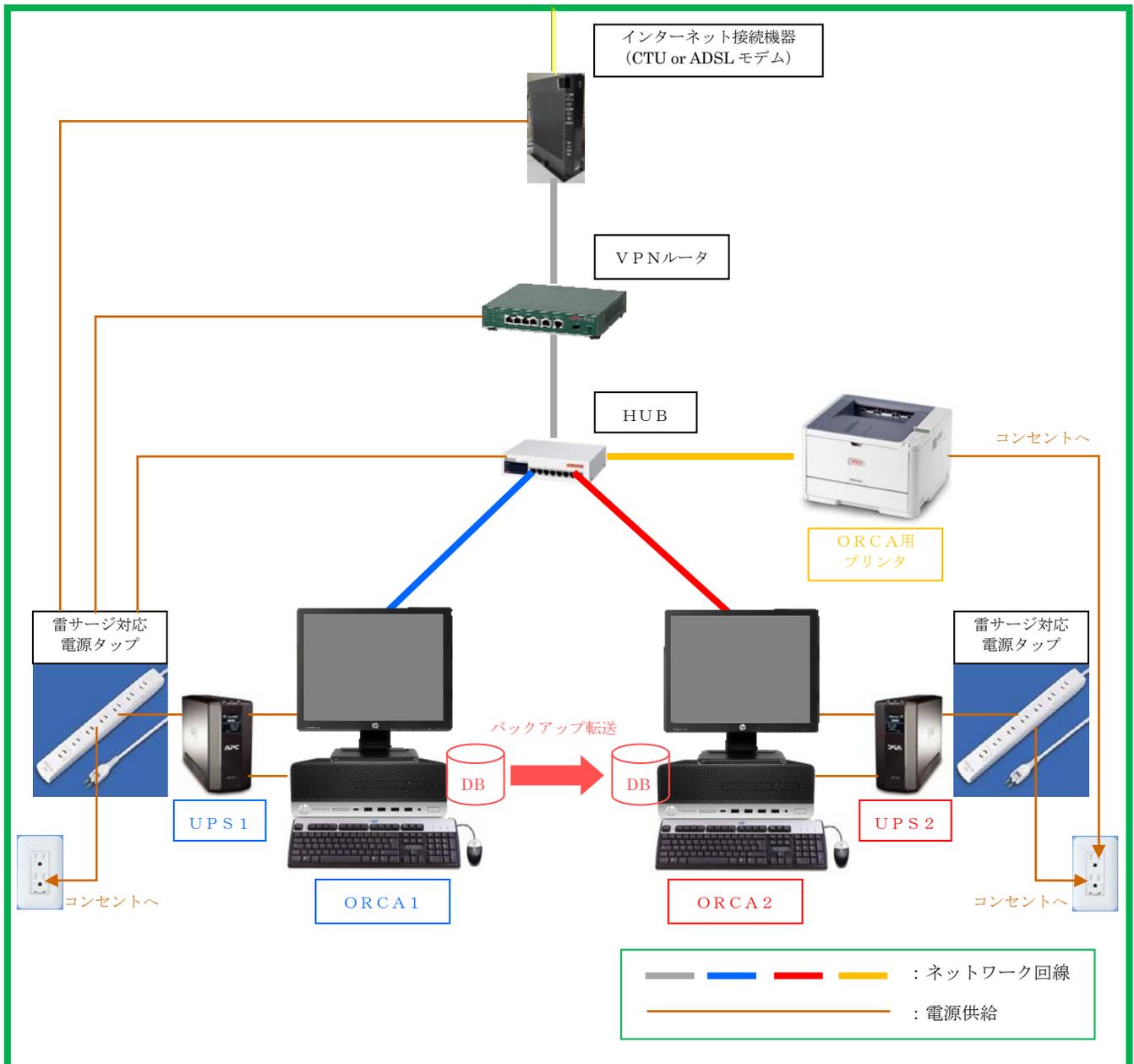


日レセサーバーの接続（基本的な接続例）



■電源供給の基本的な構成例

ORCAの電源接続は、以下のようになっています。

- (1) 壁のコンセントから、雷サージタップを接続し、無停電電源装置（UPS）へ電源を供給します。
- (2) 無停電電源装置から、ORCAサーバのパソコン本体、ディスプレイの電源を取得します。  
(ORCA 1、ORCA 2とも同様です。)
- (3) HUBの電源は、最寄の雷サージタップから電源を取得しています。
- (4) VPNルータの電源は、最寄の雷サージタップから電源を取得しています。
- (5) ORCA用プリンタは、消費電力が大きいため、壁コンセントから、直接電源を取得しています。

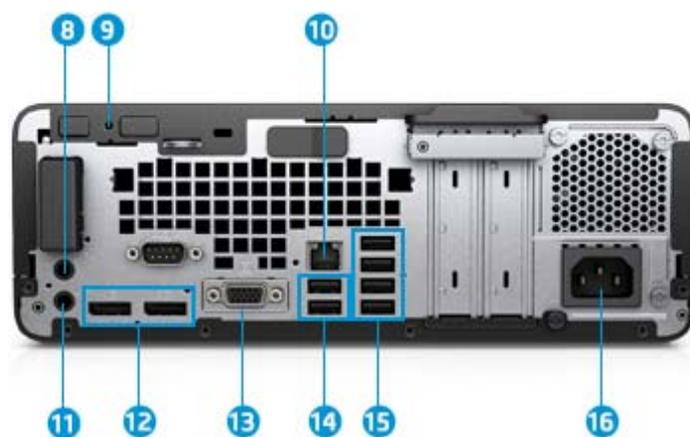
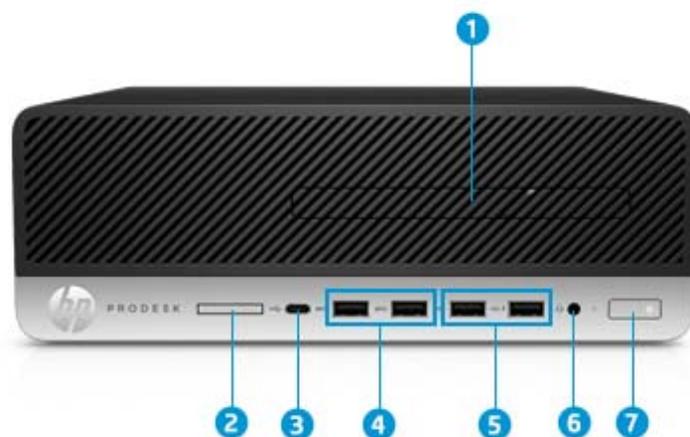
■ネットワーク接続の構成例

- (1) インターネット接続機器（CTU or ADSL モデム） → (2) VPNルータ →
- (3) HUB → (4) ORCA 1 (4) ORCA 2 (4) ORCA用プリンタ

※配置図については別紙をご参照下さい。

## 1. ORCAサーバ

### サーバ本体 HP製 **HP ProDesk 600 G3 SF**



- |                    |                      |
|--------------------|----------------------|
| 1.スリムオプティカルドライブ    | 8.オーディオ出力            |
| 2.SDカードリーダー（オプション） | 9.セキュリティロックケーブル用スロット |
| 3.USB Type-C       | 10.ネットワークポート（RJ45）   |
| 4.USB 3.1×2        | 11.ライン出入力            |
| 5.USB 2.0×2        | 12.DisplayPort       |
| 6.オーディオジャック        | 13.オプション用ポート         |
| 7.電源ボタン            | 14.USB 2.0×2         |
|                    | 15.USB 3.1×4         |
|                    | 16.電源コネクター           |

## ディスプレイ HP LE1711

### ■ディスプレイ外観



### フロントパネルの各部



表 2-1 モニターのフロントパネルの各部

| 名称          | 機能  |
|-------------|---|
| 1<br>OK<br> | メニューボタン<br>オンスクリーンディスプレイ (OSD) メニューを表示したり、項目を選択したり、メニューを終了したりします  |
| 2<br>       | Auto Adjustment/ Minus (自動調整/マイナス) ボタン<br>OSD メニューが表示されていないときに押すと、自動調整機能が有効になり画面表示を最適化できます<br>OSD メニューが表示されているときに押すと、メニューの項目間を逆方向に移動したり調整レベルを下げたりできます |
| 3<br>+      | + (プラス) ボタン<br>OSD メニューが表示されているときに押すと、メニューの項目間を順方向に移動したり調整レベルを上げたりできます  |
| 4           | 電源ランプ<br>白色に点灯：電源が入っている状態<br>オレンジ色に点灯：スリープモード<br>オレンジ色で点滅：スリープタイマーモード   |
| 5<br>       | 電源ボタン<br>モニターの電源のオン/オフを切り替えます   |

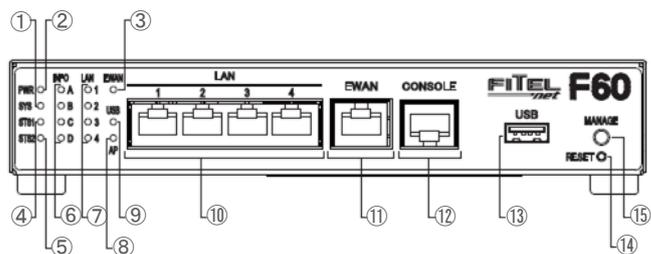
### ルータ (FITELNET F60)

- ・ORCAをインターネットに接続するためのセキュリティの強固なルータです。
- ・代表的な機能としては、以下の機能で利用しています。
- ・ORCAネットワークとその外部との通信を制御し、内部のコンピュータネットワークの安全を維持することを目的としたファイアウォール機能
- ・ORCAのバージョンアップや診療改定対応時にソフトウェアバージョンアップを安全に行うための遠隔保守環境の構築機能

### ■外観

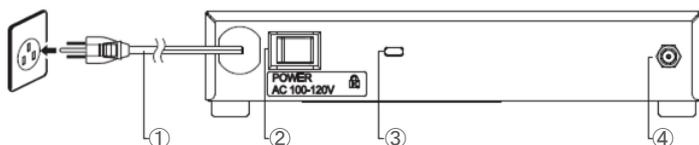


#### <前面>



- |            |              |                              |
|------------|--------------|------------------------------|
| ① SYS ランプ  | ⑥ INFO ランプ   | ⑪ EWAN ポート                   |
| ② PWR ランプ  | ⑦ LAN ランプ    | ⑫ CONSOLE ポート                |
| ③ EWAN ランプ | ⑧ AP ランプ     | ⑬ USB ポート                    |
| ④ STS1 ランプ | ⑨ USB ランプ    | ⑭ RESET スイッチ<br>※操作しないでください。 |
| ⑤ STS2 ランプ | ⑩ LAN1~4 ポート | ⑮ MANAGE スイッチ                |

#### <背面>

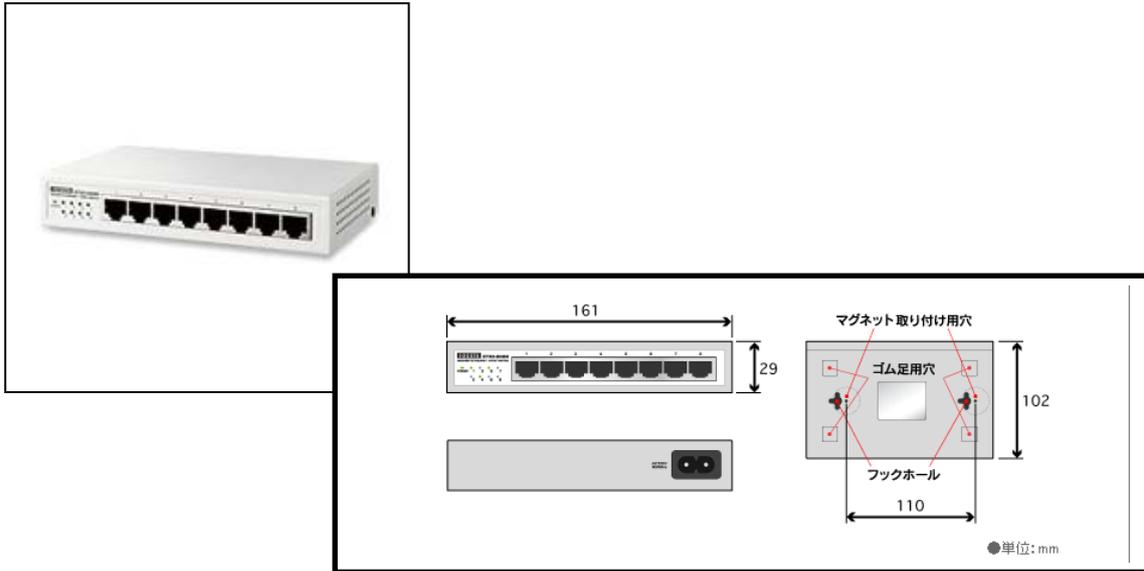


- |          |              |
|----------|--------------|
| ① 電源ケーブル | ③ セキュリティスロット |
| ② 電源スイッチ | ② 電源スイッチ     |

## HUB

### ■外観

ORCAサーバおよびプリンタ、ルータの接続を行う機械です。



## 無停電電源装置 (UPS)

24 時間運転を行うための電源装置です。

停電時（電源供給がない状況時）には停電を感知し、サーバを安全に停止させる機能を持っています。

### ■外観



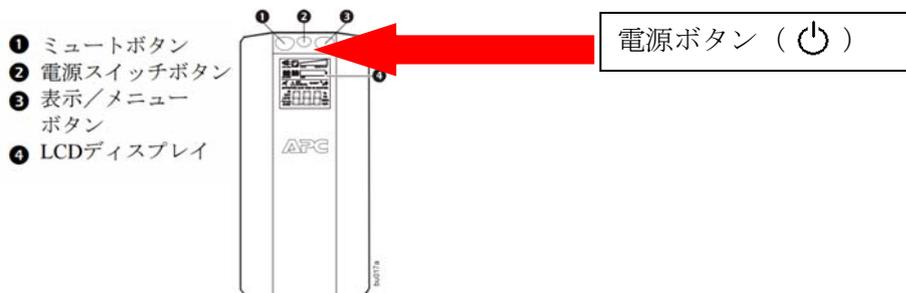
通常バッテリー交換は、3年~5年を目安としてください。  
なお、周囲の温度が25℃より高い場合や、バックアップ運転回数が多くなる場合などは、通常よりバッテリー寿命が短くなりますので、早めの交換をお勧めします。  
※ バッテリーの交換に関しては、消耗品ですので、有償対応となりますので、ご了承ください。



## ◆日レセコンピュータの起動方法

ORCA 2 (従サーバ) → ORCA 1 (主サーバ) の順で、下記の起動操作をします。

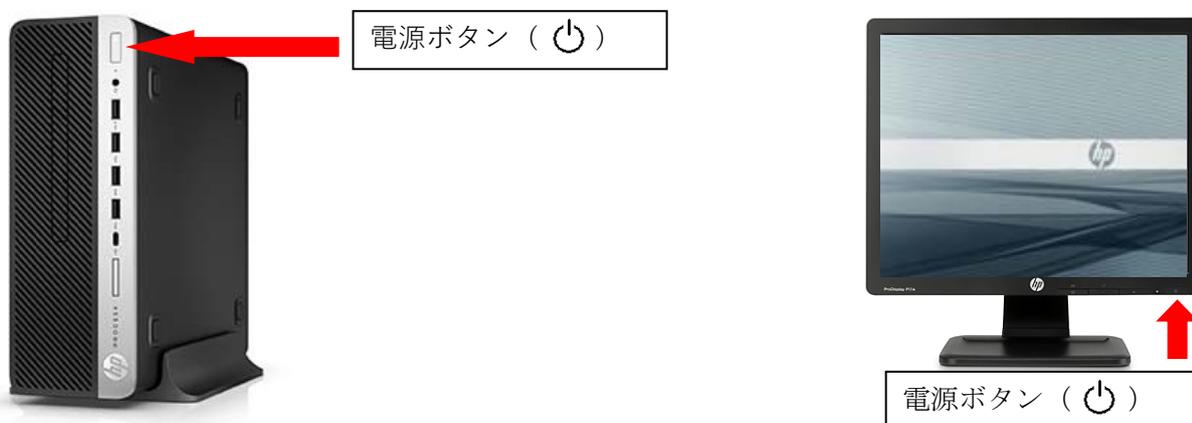
### 1. 雷サージタップに接続してある無停電電源装置 (UPS) の起動を行います



UPS 本体正面にある電源ボタン (⏻) を押して下さい。  
電源投入直後には“ピー”と 1 秒程度鳴動しますが、すぐに鳴り止みます。

### 2. 日レセサーバ (ORCA) の起動を行います

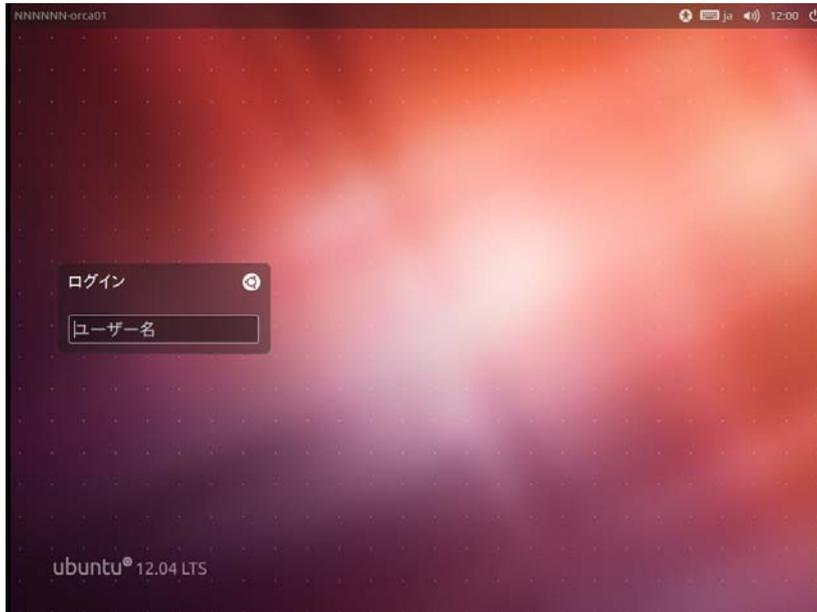
- ① コンピュータ本体の電源ボタンを押します。  
コンピュータの本体の (⏻) 及びディスプレイの電源 (⏻) を押してください。



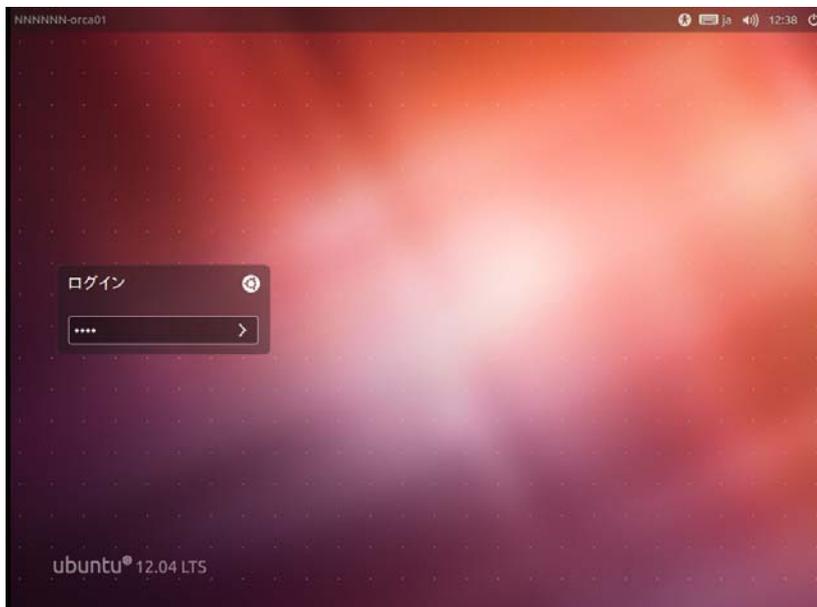
- ② 画面に下記のような英文メッセージが表示されます。  
ログイン画面が表示されるまでしばらくお待ちください。

```
EXT3-fs: mounted filesystem with ordered data mode.
INIT: version 2.86 booting
Starting the hotplug events dispatcher: udevd.
Synthesizing the initial hotplug events...done.
Waiting for /dev to be fully populated...Linux agpgart interface v0.102
agpgart: Detected an Intel 440BX Chipset.
agpgart: AGP aperture is 256M @ 0x0
pci_hotplug: PCI Hot Plug PCI Core version: 0.5
shpchp: Standard Hot Plug PCI Controller Driver version: 0.4
input: Power Button (FF) as /class/input/input1
ACPI: Power Button (FF) [PWRF]
ACPI: AC Adapter [ACAD] (on-line)
piix4_smbus 0000:00:07.3: Found 0000:00:07.3 device
piix4_smbus 0000:00:07.3: Host SMBus controller not enabled!
input: PC Speaker as /class/input/input2
input: ImPS/2 Generic Wheel Mouse as /class/input/input3
Real Time Clock Driver v1.12ac
Floppy drive(s): fd0 is 1.44M
FDC 0 is a post-1991 82077
parport_pc 00:00: reported by Plug and Play ACPI
parport0: PC-style at 0x378, irq 7 [PCSP,TRISTATE]
ACPI: PCI Interrupt 0000:00:11.0[A] -> GSI 18 (level, low) -> IRQ 18
done.
```

- ③ ログイン画面が表示されます。ユーザー名欄に「**orcauser**」を入力します。



- ④ パスワード欄に「**orca**」を入力し、ログインします。

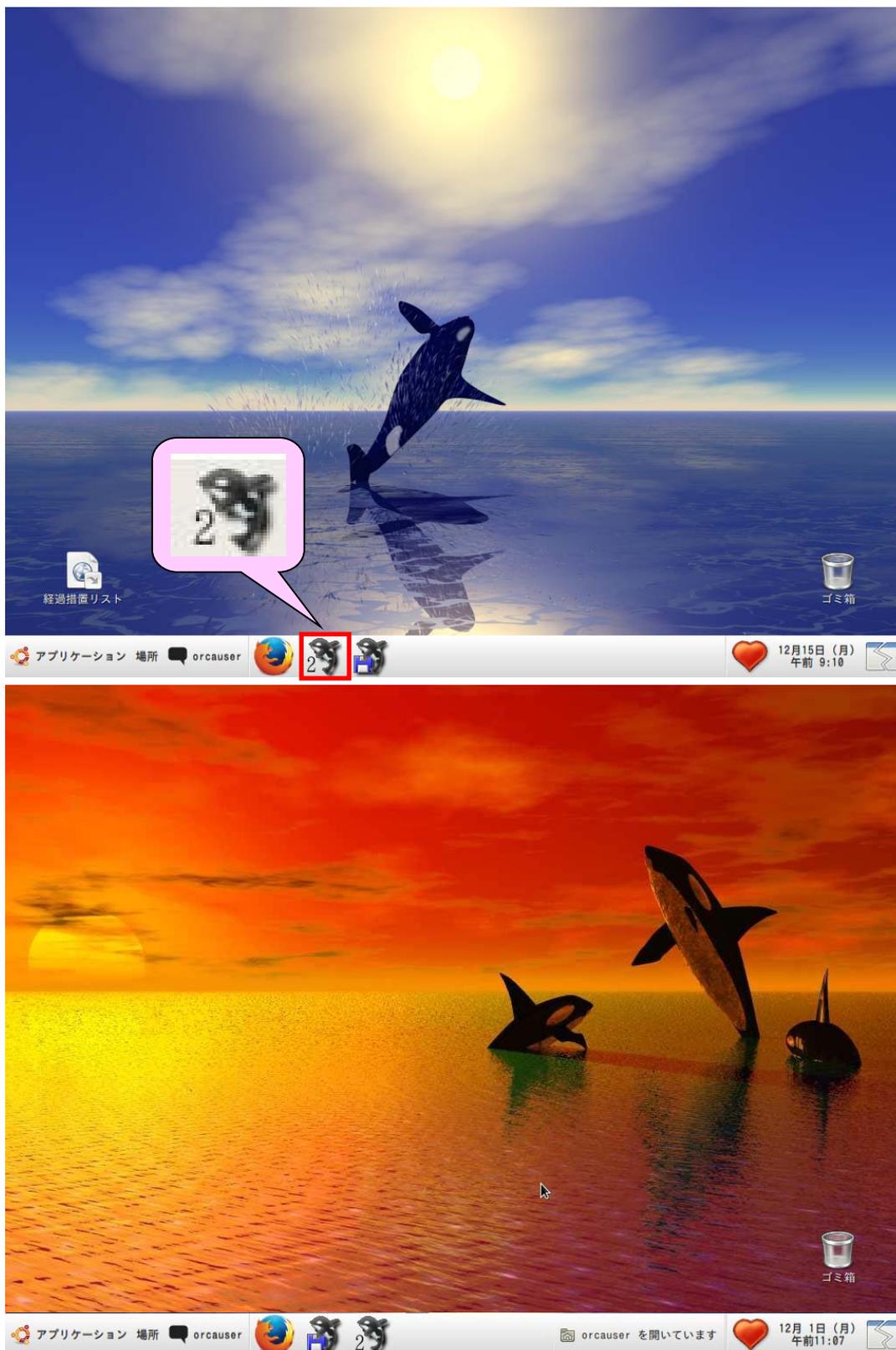


## ◆日レセソフトの起動

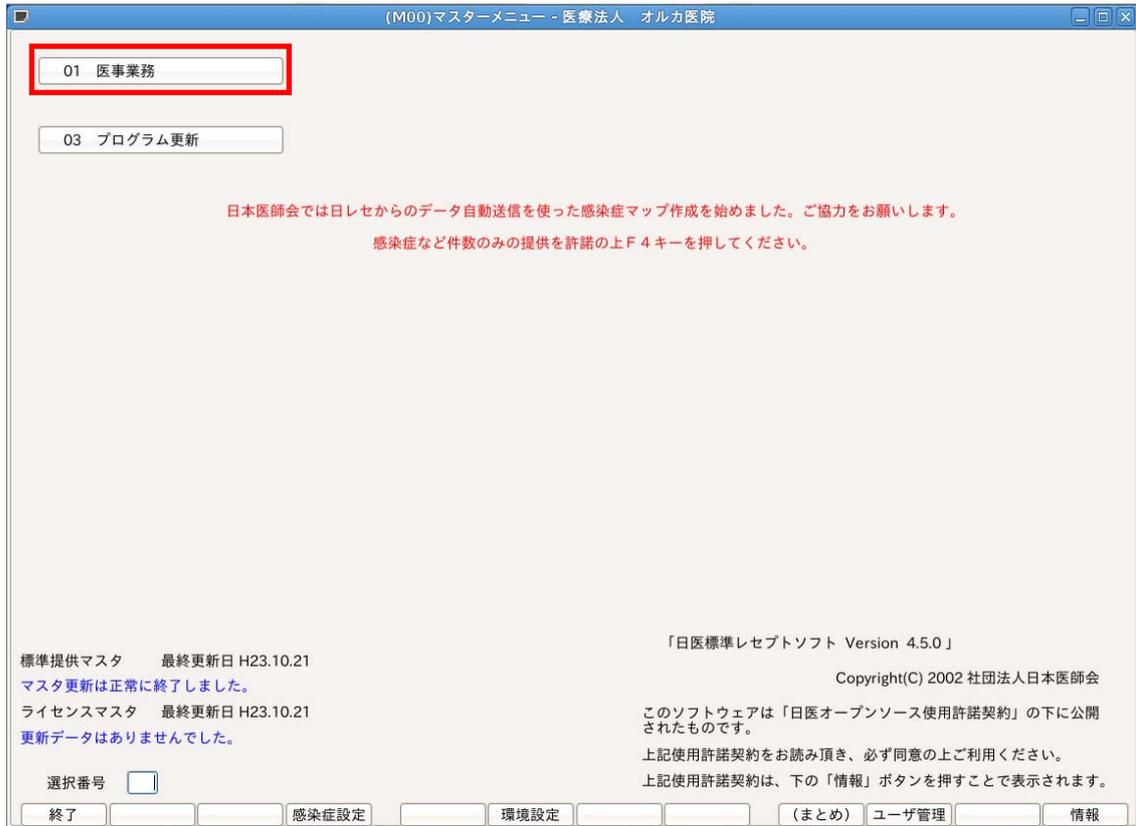
- ① 日医標準レセプトソフト（ORCA）の起動を行います。

パネルにあるボタン  を押してください。

※画面は ORCA1 サーバのイメージです。ORCA2 のサーバは壁紙が赤色です。



- ② マスターメニューが表示されます。

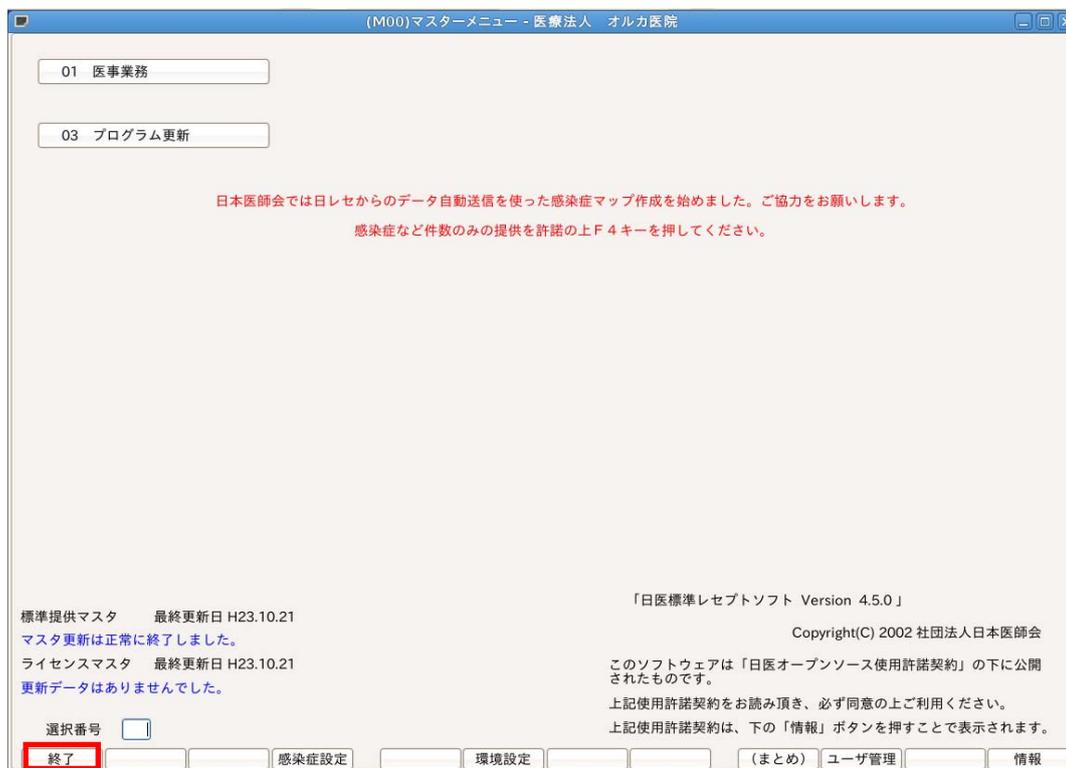


- ③ 「01 医事業務」を選択し、「業務メニュー」画面を表示します。  
「業務メニュー」から各メニューボタンで移動し、日常業務を行います。



## ◆日レセソフトの終了

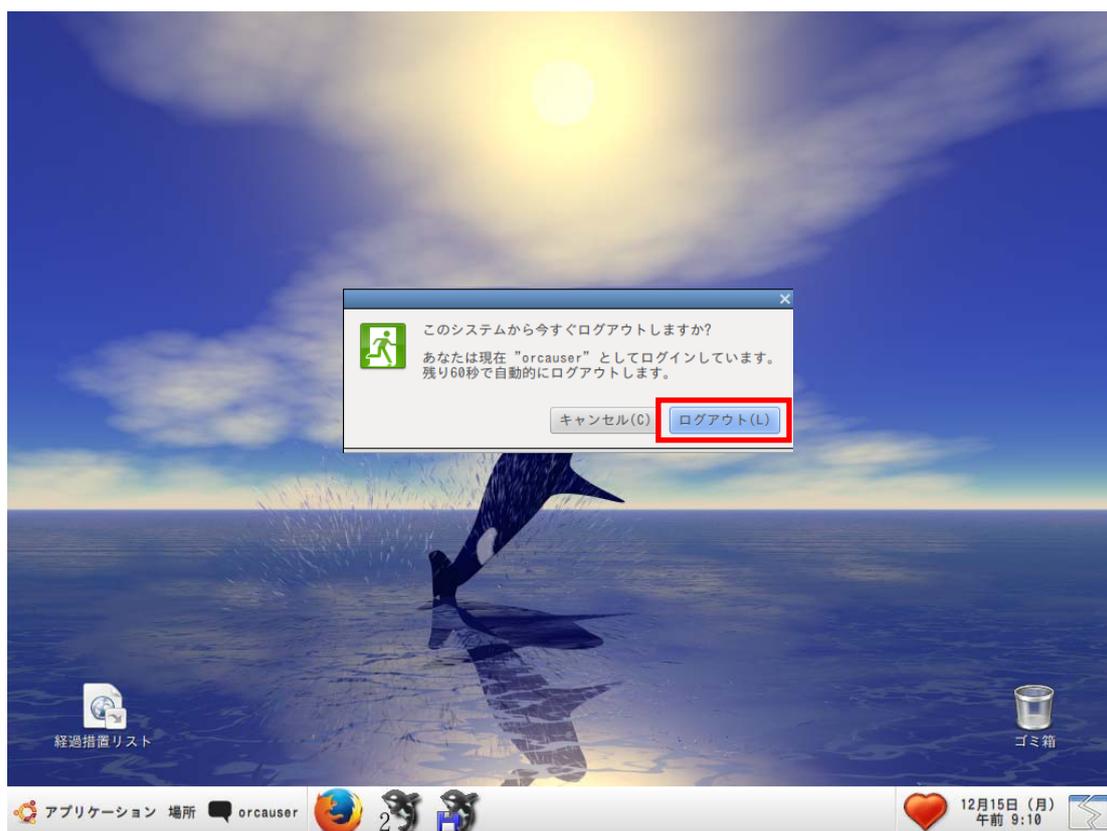
- ① 各画面から「戻る (F1)」ボタンを押してマスターメニューを表示させ、「終了 (F1)」ボタンを押して日レセを終了させます。



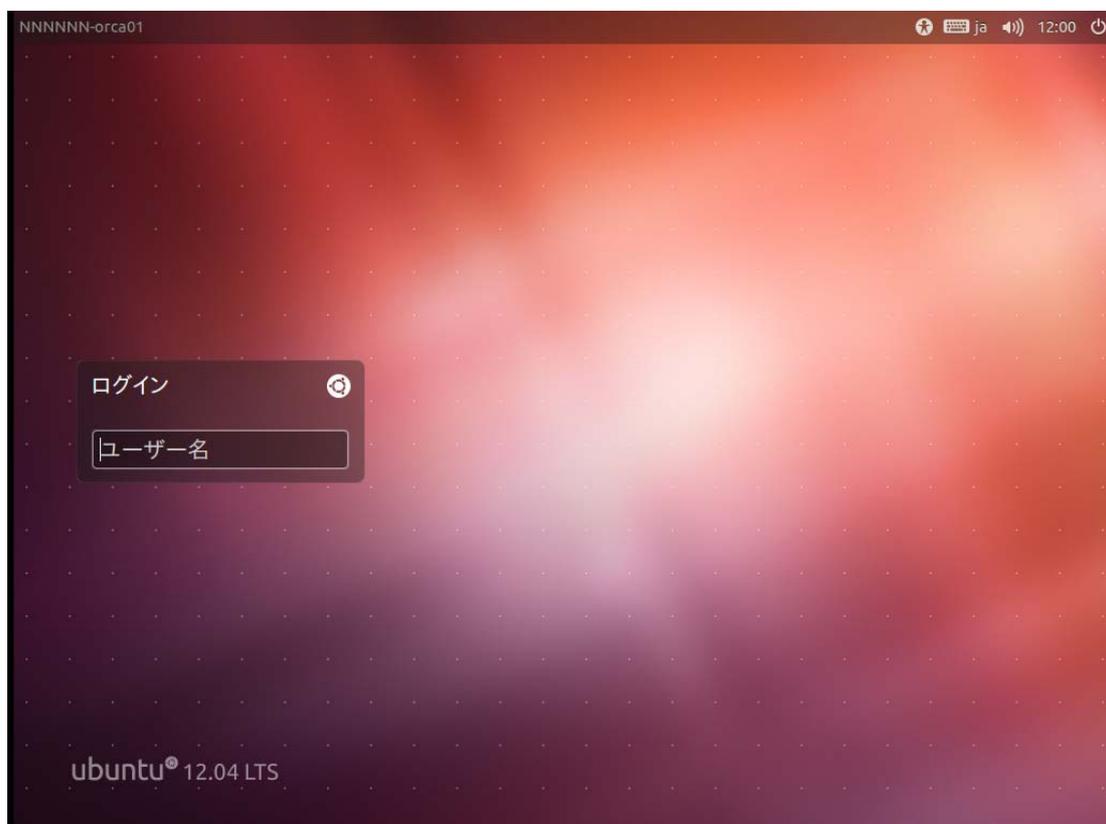
- ② 画面下側にあるパネルの「orcauser」をクリックし、「ログアウト」を選択します。



- ③ 「このシステムから今すぐログアウトしますか?」と表示されます。  
「ログアウト (L)」を選択します。



- ④ ログイン画面に戻ります。



- ⑤ 焼き付き防止のためディスプレイの電源を切ります。



### 日常の運用について

ORCAサーバは、原則24時間運転を行って頂くことを前提として運用しています。  
電源を切らずにお帰り下さるようお願いします。  
※夜間には、以下のメンテナンスを自動で行っています。

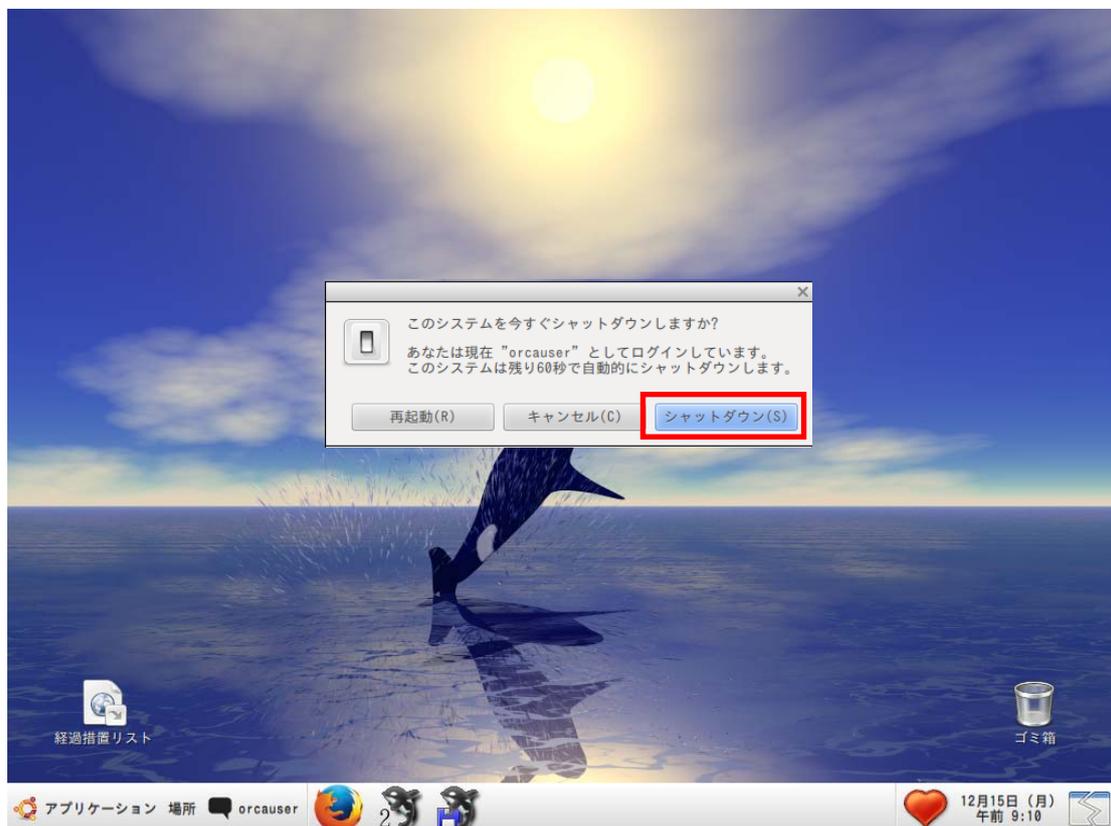
|    |     |          |     |             |
|----|-----|----------|-----|-------------|
| 当日 | 23時 | 自動バックアップ | および | 従サーバへのデータ退避 |
| 翌日 | 1時  | マスタ更新作業  |     |             |
| 翌日 | 2時  | プログラム更新  |     |             |
| 翌日 | 8時  | サーバの時刻調整 |     |             |

## ◆日レセコンピュータの停止（非常時に電源を OFF にする）

① 画面下側にあるパネルの「orcauser」をクリックし、「シャットダウン」を選択します。



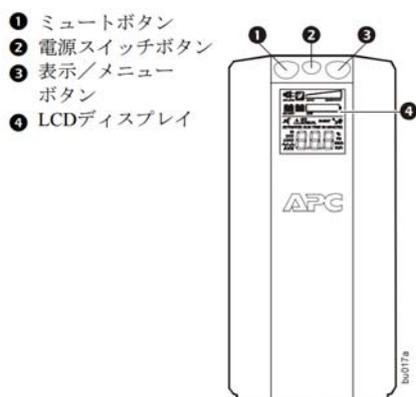
② 「このシステムを今すぐシャットダウンしますか？」と表示されます。  
「シャットダウン (S)」を選択します。



## ◆無停電電源装置（UPS）停止方法

① コンピュータをつなげている無停電電源装置（UPS）の電源を全て切ってください。

UPS本体正面にある電源ボタン（）を押して下さい。



通常バッテリー交換は、3年~5年を目安としてください。

なお、周囲の温度が25℃より高い場合や、バックアップ運転回数が増える場合などは、通常よりバッテリー寿命が短くなります。早めの交換をお勧めします。

※バッテリーの交換に関しては消耗品です。

有償対応となりますので、ご了承ください。

## ◆電源コードを外す

電源コードを壁のコンセントから抜いてください。

日々の運用上よくあるご質問についてご紹介します。



モニタ（画面）の電源を入れた際に、「going to sleep」と表示され、画面が真っ暗になる。



ORCAパソコンから、モニタに信号が来ていないメッセージです。  
ORCAパソコン本体の電源が入っているか、ご確認ください。



OS起動時に右下に「F 1」の表示が出て止まっている。



ハードウェアの変更がされるとパソコンが認識しています。  
内部時計電池の消耗などが考えられますので、弊社サポートまでご連絡ください。



パソコンがフリーズして、日レセソフトが操作できない。



以下の対処方法があります。

### 1 マウスが動かせる場合

マウスを利用し、パネルの「orcauser」から操作して、サーバを安全に再起動させます。

### 2 キーボードが動かせる場合

- ① 「Ctrl」 + 「Alt」 + 「BackSpace」を同時に押し、ログアウトをします。
- ② サーバ本体の電源ボタンを押下します。

### 3 マウスもキーボードも動かさない場合

パソコン本体の電源ボタンを「ポンと短く押し」して、強制停止させます。



※強制停止は、強制ダウンになる為、サーバが故障するケースもあります。  
強制停止を行う際には、弊社サポートにご連絡ください。



ログイン画面からログインした際に、「パスワードが違います」というメッセージが表示される。



前回の処理で、ORCAの入力画面の終了処理に失敗したことが影響しています。「パスワードが違います」メッセージが表示されたまま、弊社サポートにご連絡ください。遠隔保守により不要な処理を強制削除いたします。



台風等が接近して停電の恐れがある場合、どのようにしたらよいですか？



通常は24時間運用をお願いしていますが、台風や雷等で停電の可能性がある場合、安全のため停電になる前に、あらかじめ電源を切っていただくようお願い致します。手順については、当マニュアル（P1-12）の日レセコンピュータの停止（非常時）をご参照ください。

※停電時等、電源コンセントから電源が供給されていない場合は、無停電電源装置（UPS）から4秒に1回アラーム音がなります。